

心のまなざし 12月号

令和4年11月30日発行 認定こども園様似町立幼児センター

発表会を通して、心身ともに成長した子どもたち～11月の様子～

11月下旬、アポイ岳も雪化粧をし、様似川にはマガモやオナガガモが続々と到着しています。園周辺では初氷、初霜に子どもたちは喜び、友達と一緒に見て、触れて感触を味わっていました。いよいよ冬本番、子どもたちにとってはうれしい季節の到来ですね。

11月の幼児センターでは、1年間の教育保育の大きな節目となる発表会の取り組みに、子どもたち、保育者一同全力で励んでまいりました。日々の練習を通してクラスの活動に愛着を持ち、あきらめず課題に挑戦する気持ち、友達と協力し工夫して表現しようとする姿から、この活動を通してしっかりと心も体も成長したことを実感することができました。特に5歳児きりん組の子どもたちは、一人一人が目標を伝え合いクラス全体で共有できたことから、本番のステージ舞台袖でも友達の頑張りや良いところをしっかりと認め合う様子がありました。子どもたちの心の育ちに、とても感心しました。

発表会当日を迎えるまで、そして当日のステージでの子どもたちの頑なりに、たくさんのエールを送っていただいた保護者の皆様、ありがとうございました。引き続き、教育保育活動へのご理解ご協力を、宜しく願いたします。



☆子どもたちの工夫、
協力する気持ちが際立った

劇発表(5歳児)☆

9月の月間絵本「うちのこまるをしりませんか」を題材とした5歳児クラスの劇は、本番のセリフの声練習以上に堂々としたものでした。事前に立てた目標に向かって頑張れる姿に、舞台袖では友達の頑なさをたたえる子どもたちの声が聞かれ、印象深かったです。

演技や舞台転換での工夫、協力する様子が各所に見られ、さすが5歳児年長組の発表！と感心しました。

☆はじめての劇を

楽しめた4歳児☆

「3びきのやぎのがらがらどん」を題材に、はじめての劇に挑戦した4歳児。役のセリフを友達と一緒に言うのはなかなか難しかったですが、日々の取り組みを通して、少しずつ自信をつけて協力してセリフを言えるようになりました。来年度の活躍も楽しみです！



☆練習も本番も

楽しく表現できた3歳児☆

遊戯「どんな色が好き」「エビカニクス」を披露した3歳児。日々の練習では、いつも笑顔で楽しんで踊る子どもたちに、活動に対する愛着が感じられました。当日のステージでも、物怖じせずにのびのびと表現する様子が見られ、とても楽しそうでした。





☆図書館前庭で、のんびり遊ぶ1歳児☆
町立図書館の前庭は、0、1、2歳児クラスの子どもたちがのんびり遊べる楽しいスペースです。

この日は、保育者が木々の落ち葉を集めて落ち葉のシャワーのように降りかけると、子どもたちが歓声を上げて喜んでいました。

身近な自然物でのんびり楽しめるよう、安全に気を配りながら戸外活動を進めています。

☆観音山で見つけた秋の自然物で表現(4歳児)

当センター自然体験プログラム「ジオ学習～秋～」で観音山を散策した際に見つけた落ち葉や木の实を使ったコラージュを楽しみました。写真の作品は、ハロウィンのカボチャを表現したもので、子どもたちの発想に感心します！



☆今年の初氷の感触を楽しむ3、4歳児☆

この日は登園する子どもたちが口々に「氷あったよ！」と嬉しそうに伝え合っていて、早速みんなで氷探しに出かけました。

水たまりに張った氷を大きく取り出そうと慎重につかんで持ち上げる子、たくさんの氷のかけらを集めて、宝石に見立てて遊ぶ子など様々な楽しみ方で氷の感触を味わっていました。



☆園庭で、ドッジボールを楽しむ5歳児☆

5歳児クラスの子どもたちは、園庭で縄跳びを並べてコートを作り、はりきってドッジボールを楽しんでいます。発表会練習で忙しい中、いい気分転換になっていたようです